

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	執筆者紹介; 第四十九巻一号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1976
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.49, No.2 (1976. 2)
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19760215-0122

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

伊東 乾	法学部教授
高鳥 正夫	法学部教授
石川 明	法学部教授
青柳 文雄	法学部教授
鶴木 眞	法学部助教授
坂原 正夫	法学部講師
ゲルハルト・ケ	ザールラント大学教授
松岡 浩	弁護士
宮島 司	法学修士
平岩 正史	法学修士
久我 泰博	法学士

第四十九卷第一号目次

青柳文雄教授 退職記念論文集

序	石川 忠雄
民訴七一条おぼえ書	伊東 乾
住民訴訟の諸問題	金子 芳雄
女子受刑者の刑事手続に関する(意識)調査からみた女性犯罪と女性法曹の役割	中谷 瑾子
日数罰金制の意義と現実	宮沢 浩一
訴訟上の和解の解除と旧訴の復活について	石川 明
商法六六七条と自賠法一六条	倉沢 康一郎
虞 犯 覚 書	坂田 仁
刑事裁判と常識	野阪 滋男
二段階説の史的展開に関する一考察	藤原 淳一郎
一事不再理効の客観的範囲についての 一考察	筑間 正泰
被害者の権利と被害者学	諸沢 英道